

第2回戸倉上山田地区かわまちづくり推進協議会 議事録

○ 開催日時

令和8年7月31日（金）午後2時00分から午後3時20分まで

○ 開催場所

千曲市役所3階 301大会議室

○ 出席者

委員	13名 ※欠席2名
随行	2名 千曲川河川事務所
オブザーバー	1名 長野県千曲建設事務所整備課長(代理：課長補佐)
事務局	6名 建設部長、都市計画課長、同課施設係長、同課計画係長、同課施設係員
関連事業担当	1名 公民共創推進室技幹兼新戸倉体育館建設係長
実施設計業者	3名 八千代エンジニアリング㈱
パートナー企業	2名 互惠㈱

1 開 会（進行：都市計画課課長）

- ・委員出席状況について報告（15名中13名出席、会議成立）。

2 会長挨拶（要約）

- ・今年2月に開催された第1回戸倉上山田地区かわまちづくり推進協議会では、戸倉上山田地区かわまちづくり計画の新規登録後における進捗報告を行い、令和8年度以降の事業スケジュールの共有を図った。
- ・今回の協議会では、公園実施設計の受託業者が決定したことから、設計業者との連絡を密に調整しつつ、国や市の事業概要の説明を聞いたうえで具体的な内容をまとめるために委員の皆様により活発な議論ができるようお願いしたい。

3 自己紹介

- ・委員名簿に従って順に自己紹介
- ・事務局より、実施設計業者である八千代エンジニアリング㈱とパートナー企業の互惠㈱の紹介後、それぞれ会社紹介

4 議事（進行：佐々木会長）

- ・戸倉上山田地区かわまちづくり推進協議会要綱第4条第1項の規定に基づき、議事の進行を会長が務める

(1) 事業概要及び事業スケジュールについて

・かわまちづくり事業（市）について

事務局： 資料1～3に基づき、市で行う事業概要及び事業スケジュールについて、事務局西村主任から報告。

【資料1 施設整備計画イメージ平面図】

- ・マウンテンバイクコースの設計については、コースの設計を専門にしている機関があまりなく、その土地の有志の方々が作成しているパターンがほとんどであることから、協議会委員の湯原委員から専門的な意見を伺いながら、より魅力的なコースになるよう設計を進めていく。
- ・キャンプ場については、利用者にとって快適で安全な空間を実現し、自然環境との調和や将来の運営まで見据えた施設にするために、安全性や利便性、自然環境への配慮など多角的な視点が求められるため、こちらも協議会委員である井浦委員をはじめとした専門家からの意見を伺いながら、設計を進めていく。
- ・新戸倉体育館側の駐車場整備について、令和9年6月に国スポのリハーサルが行われる予定であり、その際の駐車場として利用するため、それまでに整備を行う。

【資料2 関連事業スケジュール】

- ・令和8年7月1日に八千代エンジニアリング(株)と実施設計業務の契約を締結。協議会や打ち合わせを踏まえながら、令和9年3月までに実施設計を完了予定。
- ・実施設計完了後、令和9年6月に開催される国スポのリハーサル大会において駐車場として利用するため、整備工事を実施予定。駐車場整備完了後、その他整備工事をスタートし、令和11年度までに完成、令和12年度全面供用開始予定。

【資料3 実施設計業務工程表】

- ・8月から来年1月まで実施設計の検討および実施設計図の作成を行い、来年3月までに実施設計を完了予定。
- ・11月および来年2月に開催予定である推進協議会において、鳥が空から見下ろしたような視点で、土地全体を立体的に描く鳥瞰図というものを作成し、戸倉上山田地区かわまちづくり事業の完成イメージを共有予定。

【以下、質疑応答】

- 委員： 資料 2 戸倉体育館エリアの株式会社スポーツパーク千曲について内容等教えていただけないか。
- 公民共創
推進室： 新しい体育館を作るにあたり、設計・施工・運営・維持管理をするための専門組織を株式会社安藤ハザマを代表としたグループ会社が株式会社スポーツパーク千曲である。
- 委員： 資料 1 の青色点線部分は一般的に車道という表記をするものなのか？
- 事務局： 車道の表記はあるが、一般車両は進入禁止で、公園管理者専用車が通る道となっている。
- 委員： 車道という意味合いは分かるが、川の中にあるものなので表記を適切にしないと詳細を知らない車が通ってしまい、危険が生じる恐れがあるので何らかの対策をお願いしたい。
- 事務局： 承知した。市民の認識を惑わせる表現にならないように注意する。
- 委員： この事業において、先日の熊本地震災害も踏まえて、防災面での対策を念入りに行っていただきたい。
- 事務局： 白鳥園多目的広場は指定緊急避難場所、戸倉体育館は防災拠点として指定されている。その他の対策についても担当課と協議を進めていく。
- 委員： 今年度の実施設計を行う範囲は駐車場だけなのか？
- 事務局： 千曲川の右岸側に関しては、資料 1 に記載している市の整備部分を今年度実施設計していく予定である。
- 委員： 千曲川の左岸側も一部整備部分があるが、これについては今後設計していくという認識であっているか。
- 事務局： 左岸側については現状方向性が未定の部分もあるため、八千代エンジニアリングと実施設計の中で相談していく。
- 委員： アクティビティゾーンについて、メインで利用するのは右岸側だと思うが、左岸側では活用される場所はあるか？
- 事務局： レクリエーションゾーンに関しては、基本的に右岸側を整備してポートを設置する。そこから左岸側を行き来できるかについては今後検討して、設計の中に盛り込んでいく。
- 委員： 河川内に橋を渡すことは検討されなかったのか？
- 事務局： 河川管理上橋などの構造物を河川内に作ると、流れを妨げてしまうことから、橋を設置することは検討していない。

委員： 左岸側の土手には花火大会の時に見物客が座れるように斜面をコンクリートの段々にする話だったが、それはなくなったのか？

事務局： 河川事務所の方で幅 10m 程の緩やかな階段を設置していただく事になっており、人が座って花火を見るような作りはしないが、現在の急な階段がなくなるということをイメージしていただければいいと思う。

・かわまちづくり事業(国)について

委員： 資料 4 とパンフレットに基づき、国で行う事業概要及び事業スケジュールについて、千曲川河川事務所酒向副所長から報告。

【戸倉上山田地区かわまちづくりパンフレット】

- ・千曲市と協議を進めながら見開き型のパンフレットを作成した。パンフレットの表には施設のイメージ図があり、裏にはかわまちづくりの概要や協議会の体制等の紹介をしている。
- ・見開きの左側にはハード面とソフト面のそれぞれの取組を記載しており、右側には各ゾーンの位置づけや計画地を上から覗いた鳥瞰図のイメージを載せている。

【資料 4 令和 8 年度の千曲川河川事務所の施行箇所について】

- ・令和 10 年 10 月開催の国スポとそのリハーサルに向けて、令和 8 年度では整備予定を一部前倒しして、高水敷整正と坂路の整備を行う。また、令和 9 年度以降に整備を進めるにあたって、各箇所の測量及び設計を進めていく。

【以下、質疑応答】

委員： 前回の協議会で完成前パンフレットを見たときは、左岸側で階段状の観覧席のようなものがあったが、やはり花火大会の時などに多くの人を訪れる場所であるため、防災面での問題もあると思うが、その中で改めて設置の検討はしてもらえないか？

委員： 予算的に厳しい部分もあるため、市と相談していかないとはっきりできない部分ではある。

事務局： 当初の準備段階では花火大会の時に座ることができるようなものを想定していたが、河川事務所と協議した中で護岸機能というところを踏まえて、ある程度市の思いを汲んでもらいつつ、できるだけ使い勝手の良い階段になる想定ではある。

委員： 戸倉体育館は指定避難所となっているが、河川敷の中は何か起きた際に避難できるような場所になり得るのか？

- 委員： 災害のケースによって避難場所等も変わることが考えられるので、危機管理防災課とも協議しつつ、詳細を詰めていく。
- 委員： 右岸側の整備について、千曲川はどの程度埋め立てる予定なのか？
- 委員： 埋め立ての予定は特になく、今あるものを活用して平地に均すようにする。また、河川の流下能力に関しても計算上は問題なく、樹木が繁茂している箇所については伐採を行い、水の流れを妨げないようにする。
- 委員： 万葉橋下にあるテトラポットについて、観光事業者としてはあまり見栄え上良くないので何か代替策は考えられているか。また、左岸側のマレットゴルフ場は現在旅館のスタッフや宿泊者の駐車場として使われているが、そこについては何か変更の予定はあるか？
- 委員： テトラポットは河川管理上必須のものであるため、現状別のものを設置することは考えていない。ただ、河川アクティビティ上で見た目が悪くなる場合には市と相談しながら考えていく。駐車場の整備は階段の整備に伴って、一部スペースが逼迫される可能性があることから、今後の設計の中で市と相談しつつ内容を詰めていく。
- 事務局： 駐車場の整備は、今後戸倉上山田温泉まちづくり推進会議の中でも、地元の方たちの意見を募りながら検討していく。
- 委員： 戸倉温泉区では現在２ヶ月に１回河川敷の清掃を行っているが、今後整備したエリアのゴミの処理はどのように管理していくのか？
- 事務局： 全てのエリアを市で管理するのは難しいため、別の企業に公園の管理をしていただく体制を考えているが、ゴミの処理については今後の協議で考えをまとめていく。
- 委員： かわまち公園は基本的に市が管理するものなのか、それとも別の企業が主となって管理するものなのか？
- 事務局： マウンテンバイクコースやキャンプ場があることから、施設の見回り等も必要になってくるため、主の管理は市となるが指定管理等を現在検討している段階である。
- 委員： 先ほどのゴミの管理にも関わることだが、市の方で川の水質検査等はどうやっていくのか？
- 事務局： 川の水質検査については千曲川河川事務所や市の環境課など関係部局と調整を図りながら検討していく。

(2) 新戸倉体育館の整備進捗状況について

公民共創 資料5に基づき、新戸倉体育館の整備運営事業の進捗について、公
推進室： 民共創推進室小林技幹から報告。

【資料5 新戸倉体育館整備・運営事業の進捗状況について】

- ・設計建設と管理運営を一貫して実施するための安藤ハザマグループが設立した株式会社スポーツパーク千曲 (SPC) と令和7年8月に仮契約を締結し、翌9月に千曲市新戸倉体育館整備運営事業の事業契約を締結した。令和8年3月に基本設計を完了し、市民の方々に向けて説明を行った。現在は詳細な設計を行っており、今年の10月に着工予定である。
- ・計画している敷地として、中央部に新体育館を配置し、東西に約200台分の駐車場、100台分の駐輪場を予定。外周部にはラン&ウォークコースを整備し、最終的には運動公園を周回できるようなものを計画している。
- ・敷地内には千曲市初となるドッグランを設け、大・中小型犬用に2区画に区切った設備を計画中。また、子供が気軽に遊べるふわふわドームという遊具の設置も予定している。
- ・体育館内部の設備として、防災備蓄倉庫を備え、災害時に避難所や物資の輸送拠点として利用できるように計画中で、夏場の酷暑や冬の寒さにも対応できるように冷暖房も完備する。
- ・体育館2階には約500席の観客席を予定しており、身体の不自由な方に利用してもらえるようにエレベーターを設置する計画である。その他にも、身体の不自由な方向けに「だれでも更衣室」という気軽に利用可能な更衣室やシャワーブースなども設置予定である。

【以下、質疑応答】

委員： 現在、熊本の地震で話題になっているが、非常時にも室内の冷暖房は稼働できるのか？

公民共創 大元の中部電力が供給不可にならない限りは稼働できる。また、非
推進室： 常用の発電機も設置する予定である。

委員： 体育館の収容人数は何人程度になるのか？

公民共創 現在の戸倉体育館と規模的には同じだとイメージしてもらえばいい。
推進室： 現在は柔剣道場がついているが、それがなくなった状態と同じ規模なので、使い方は従来通りで問題ない。

委員： 施設内では都市ガスは利用するのか。また、防災の観点ではガスの遮断が問題になるため、LP ガスの使用を検討していただきたい。

公民共創 LP ガスの計画については後日回答する。

推進室：

5 その他

(1) 次回協議会開催予定日について

- ・推進協議会の次回開催予定日について、事務局西村主任より報告。

次回協議会の開催は令和 8 年 11 月予定。開催日が近づいてきたら各出席者に通知する。

6 閉 会（都市計画課長）

以上